

常任委員会ほか

一般会計予算の増額補正 総務

議案第5号
平成28年度一般会計補
正予算(第3号)

〔提案理由〕 歳入歳出予算、継続費、債務負担行為及び地方債の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ16億1千506万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ518億7千449万円にしようとするもの。

■委員 継続費の補正について、補正後の年割額が平成28年度と29年度に二等分されている理由は。

□当局 船形堤外排水路改修事業計画書の作成業務について、国との協議に時間を要することから当初より二年間を予定していたものである。報告書の半分程度は28年度にできるものと見込んでおり、出来高が低かった場合は、29年度に繰り越すものである。

■委員 土地改良施設の維持管理適正化事業拠出金の事業内容は。

□当局 適正化事業自体は、土地改良施設に関して数年に一回実施する程度の比較的小規模な補修に対して補助を受けて実施するもので

あり、国と県と事業主体それぞれが30%ずつを5年間にわたり積み立てて行うものである。事業内容については、出洲及び新江川の排水機場の補修を行うものである。

■委員 障害者福祉費負担金及び児童扶養手当負担金、障害児通所給付費負担金はそれぞれ何名分を想定しているか。

□当局 障害者福祉費負担金は22名を想定している。児童扶養手当負担金については27名を想定しており、そのほかに4月からの物価スライド分、また、第二子と第三子の加算分等も含んでいる。障害者通所給付費負担金の1つは児童発達支援で、年間日数約7千日を予定しており、月別の換算では、約66人程度になる。

■委員 放射能対策東京電力株式会社賠償金の内訳は。

□当局 27年度に補修事務所が側溝清掃及び道路清掃

等を行ったが、汚泥の処分費の単価が震災前に比べ上がったことから、差額を請求したものである。

■委員 標的型攻撃メール対策訓練の内容と委託先は。

□当局 年金機構の情報漏えい事件を受け対策の1つとして実施するものであり、職員に対して疑似的な不審メールを送信し、攻撃に対する確かな知識と判断能力を身につけるための訓練であり、訓練回数は2回を予定している。委託先については今後検討していくものである。

■委員 夢まる防犯パトロールカー市町村負担金の内容は。

□当局 犯罪抑止を目的に警察官OBの方に防犯推進員としてパトロールを行っていたらいている。防犯車両の青色回転灯搭載車について千葉県遊技業協同組合と千葉テレビ放送、ベイエフエムが設立した夢まるふぁんどにより千葉ふるさと振興サポート事業として、寄附が受けられる状態になっているところであるが、登録諸費用等については、



改修中の新江川排水機場

市の負担になることから、予算計上させていただくものである。

■委員 B型肝炎の感染経路と感染の経緯は。

□当局 B型肝炎は、B型肝炎ウィルスが血液や体液を介し感染して起きる肝臓の病気であり、感染経路は、垂直感染と水平感染に分けられ、ウィルスに感染した母親から出生時に母子感染するものを垂直感染という。水平感染については、ウィルスに感染した方との濃厚接触やパートナーとの性交渉、ウィルスに汚染された血液の輸血や注射器の使い回し、あるいは針刺し事故などによって感染するものである。

◆賛成多数で可決

請願・陳情の趣旨説明

請願・陳情の提出者は、希望により審査する委員会において趣旨説明をすることができます。ご不明な点がございましたら、議会事務局までお問い合わせください。

常任委員会ほか

環境経済

国民健康保険特別会計の増額補正

議案第6号
平成28年度国民健康保
険特別会計補正予算
(第2号)

(提案理由) 歳入歳出予算の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億7千983万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ24億9千955万9千円にしようとするもの。

■委員 療養給付費交付金の過年度分の増額理由は。

□当局 被用者保険が拠出する支払い基金から交付される交付金について平成27年度の精算が確定したことから追加交付されたものである。

■委員 介護納付金の減額理由については、40歳から65歳の第2号被保険者の人たちの掛け金率が変わったという理解でよいか。

□当局 お見込みのとおりであるが、掛け金率ということではなく、社会保険診療報酬支払基金のほうから金額が変わったという通知が来たことにより、それにあわせて補正をしようとするものである。

◆全会一致で可決

市立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正

文教福祉

議案第3号
市立保育所設置及び管
理に関する条例の一部
改正

(提案理由) 待機児童等の解消を進めるため市立清水保育所、市立北部保育所及び市立木間ヶ瀬保育所の定員を拡大するとともに、用語語の整備をしようとするもの。

■委員 各施設、何名の子供が増える予定なのか。

□当局 清水及び北部保育所については、現行120名を10名増やし130名の定員にしようとするものであり、木間ヶ瀬保育所は、現行90名を10名増やし100名の定員にしようとするものである。

■委員 保育士を増やす予定はあるのか。

□当局 現行の職員数で運営していく予定である。

■委員 木間ヶ瀬保育所は駐車場がなく、地域住民からも苦情が出ているが、駐車場整備の計画はあるのか。

□当局 園舎の後ろ側の土地を借用し駐車場としており、送迎の際に使っていたくよう保護者に伝えていたが、一層の徹底を図って

いきたいと考えている。

■委員 木間ヶ瀬保育所は園庭が狭く遊ぶのも大変だという話を聞いている。保育所の隣の民地を市が借りて整備し、園庭として使うことはできないのか。

□当局 民地の利用計画については今のところない。

今回の定員増については子ども・子育て支援新制度の公定価格の制度に基づき、入所定員の120%を超過すると減算措置が取られるため改正するものであり、入所人数そのものを増やすということではない。

◆賛成多数で可決

建設

議案第7号
平成28年度用地取得特
別会計補正予算(第1
号)

(提案理由) 歳入歳出予算の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ2千223万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ1億3千923万2千円にしようとするもの。

◆全会一致で可決

会議録をご覧ください

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は紙面の都合により要約してありますので、詳しい内容は会議録をご覧ください。会議録は次の場所で閲覧することができ、11月下旬に配置する予定です。

- ◇市内各図書館
- ◇市内各公民館
- ◇谷吉会館、七光台会館、島会館、関宿会館
- ◇議会資料室(委員会会議録も含む)
- ◇情報公開コーナー(市役所総務課内)

会議録及び委員会の会議録は、市議会ホームページでもご覧いただけますのでご利用ください。